

令和3年度

「議会報告会・意見交換会」  
報告書



# 開催に当たって

昨年からの「新型コロナウイルス感染症」拡大の状況に鑑み、令和2年度は開催を見送らせていただきました。

今年度は、感染症に対応した開催方法を検討し、「書面方式」「WEB方式」を取り入れて初めて実施しました。

また、参加者を特定の者に限る「団体との意見交換会」も初めて開催いたしました。

試行錯誤を重ね、今後もより良い開催方法を模索していきます。

# 目次

■ はじめに	4
■ 参加者数（ご意見数）	6
■ 参加者アンケート（WEB・書面方式）	7
■ 参加者アンケート（団体との意見交換会）	10
■ 報告書【アフターコロナを見据えた経済対策について】	14
■ 報告書【環境にやさしいまちづくり】	21
■ 報告書【子育て世代から矢板市へ望むこと】	22
■ 報告書【議会報告会・意見交換会へのご意見】	24

# 1. はじめに

## (1) 実施概要(班編成及び各班テーマ)

- ・15人の議員を3班に振り分け(1班5議員)
- ・各班で意見交換(意見募集)のテーマを設定

		石塚班	神谷班	掛下班
テーマ		アフターコロナを見据えた 経済対策について	子育て世代から 矢板市へ望むこと	環境にやさしい まちづくり
班編成	班長	石塚 政行	神谷 靖	掛下 法示
	副班長	高瀬 由子	櫻井 恵二	中里 理香
	班員	藤田 欽哉	佐貫 薫	伊藤 幹夫
		関 由紀夫	宮本 妙子	小林 勇治
		今井 勝巳	石井 侑男	中村 久信

# 1. はじめに

## (2) 実施概要(実施方法など)

- ・対面型での実施を切り替え、WEB・書面に。
- ・石塚班のみ商工会と対面でも実施。

	WEB	書面	団体との意見交換会 (商工会)
開催期間 または 開催日	令和3年9月30日 ～ 令和3年10月19日	令和3年9月24日 ～ 令和3年10月19日	令和3年10月7日
開催場所	矢板市議会ホームページ	矢板市役所1階市民室 矢板公民館ロビー 泉公民館ロビー 片岡公民館受付窓口	矢板市商工会館2階 会議室

## ■ 2. 参加者数(ご意見数)

各テーマに対するご意見数は以下のとおり

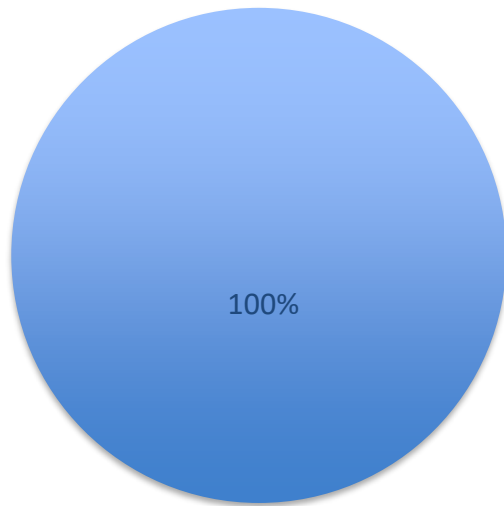
	WEB	書面	商工会
アフターコロナを見据えた 経済対策について	3	4	37(※)
子育て世代から 矢板市へ望むこと	5	4	-
環境にやさしい まちづくり	5	2	-
	13	10	37

※うち、委員会意見14  
個人意見 23

### 3. 参加者アンケート(WEB・書面 方式)

Q1 ご住所を教えてください。

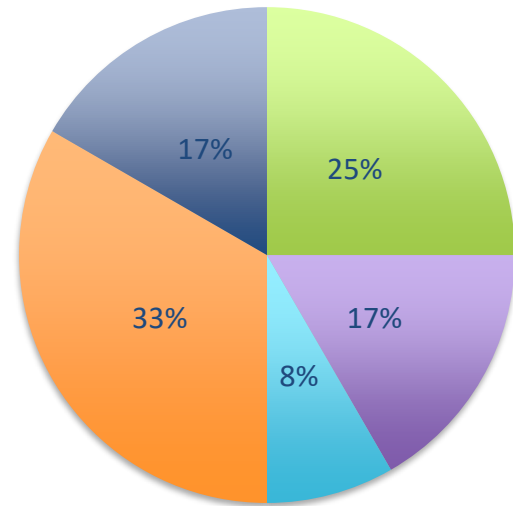
12件の回答



■ 市内 ■ 市外

Q2 年代を教えてください。

12件の回答

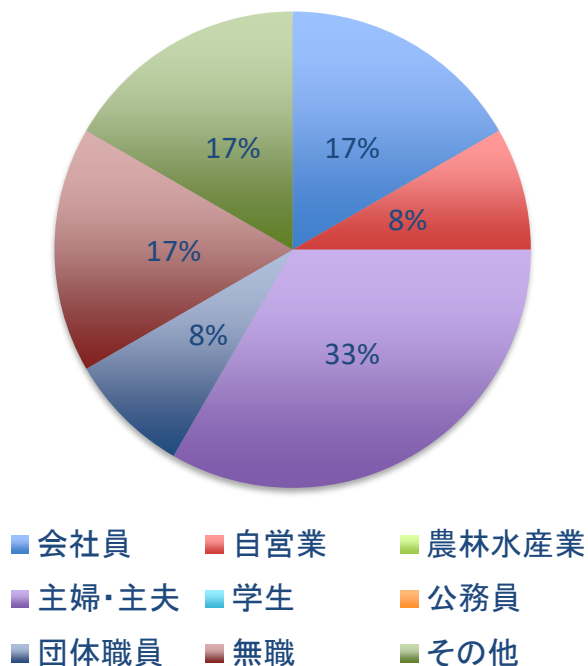


■ 20歳未満 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

### 3. 参加者アンケート(WEB・書面 方式)

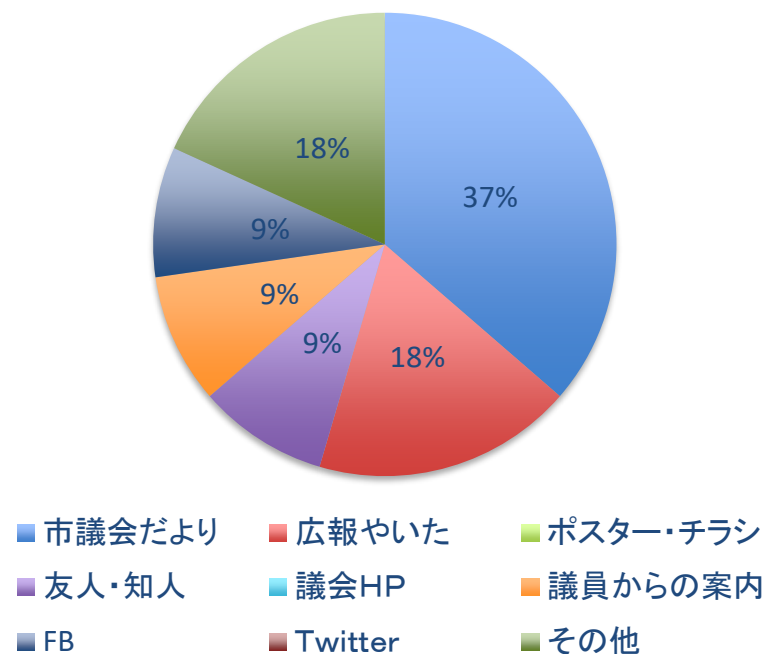
Q3 ご職業を教えてください。

12件の回答



Q4 「議会報告会・意見交換会」を知った一番のきっかけを教えてください。

11件の回答

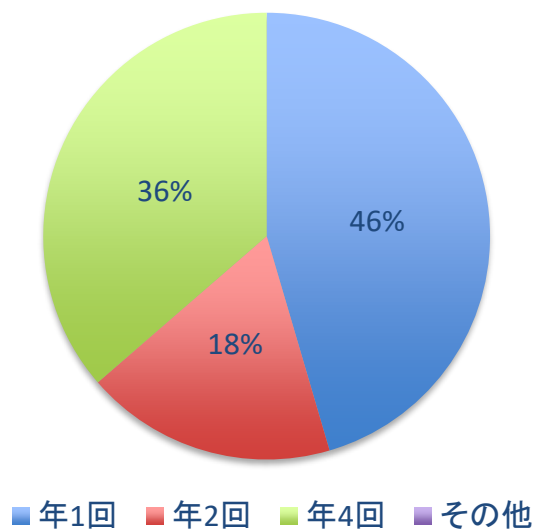




### 3. 参加者アンケート(WEB・書面 方式)

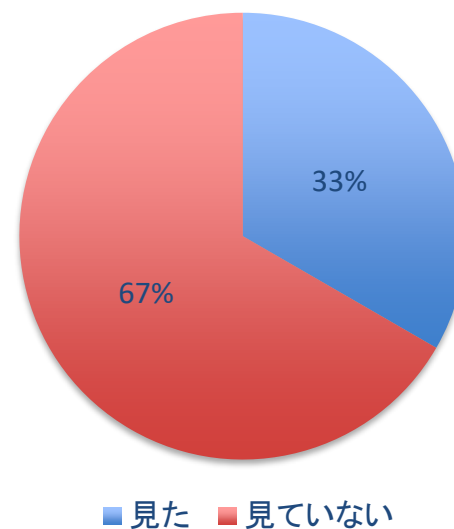
Q5 議会報告会・意見交換会の開催回数は、どの程度が良いと思いますか？

11件の回答



Q6 議会報告会・意見交換会の動画はご覧になりましたか？

12件の回答

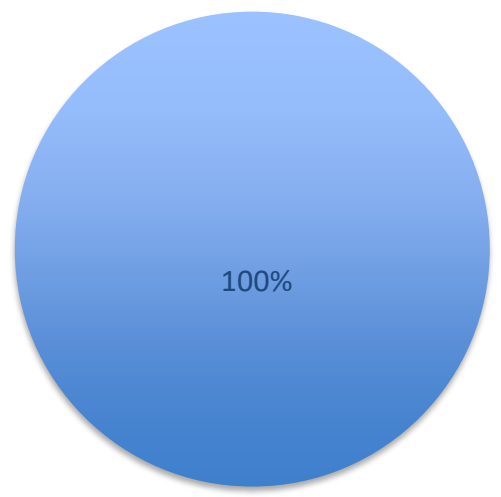


### 3. 参加者アンケート(団体との意見交換会)

Q1 ご自身についてお聞かせください。

●住所

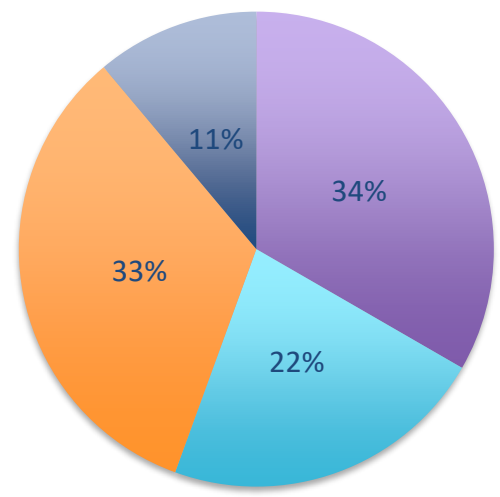
9件の回答



■ 市内 ■ 市外

●年齢構成

9件の回答

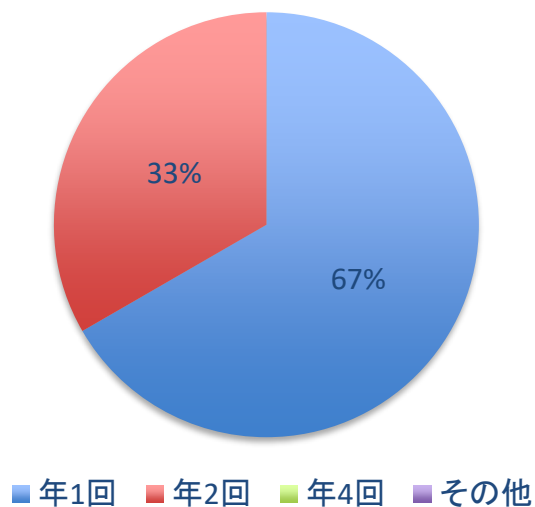


■ 20歳未満 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

### 3. 参加者アンケート(団体との意見交換会)

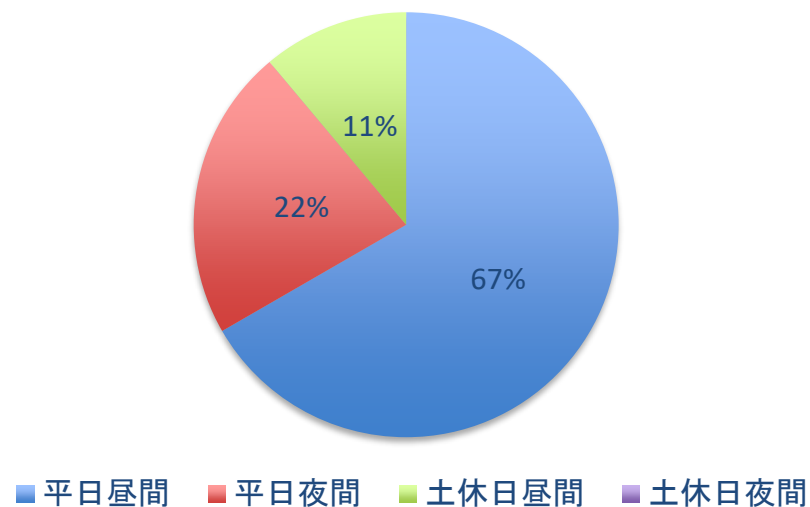
Q2 議会報告会・意見交換会の開催回数は、どの程度が良いと思いますか？

9件の回答



Q3 開催する時間帯はいつがよいと思いますか？

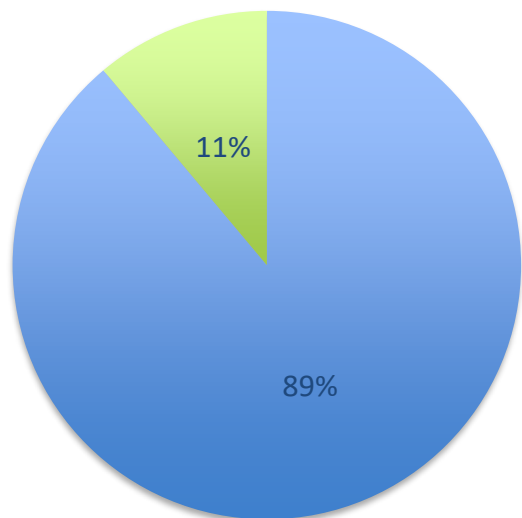
9件の回答



### 3. 参加者アンケート(団体との意見交換会)

Q4 第1部 議会報告会の内容はわかりやすかったですか？

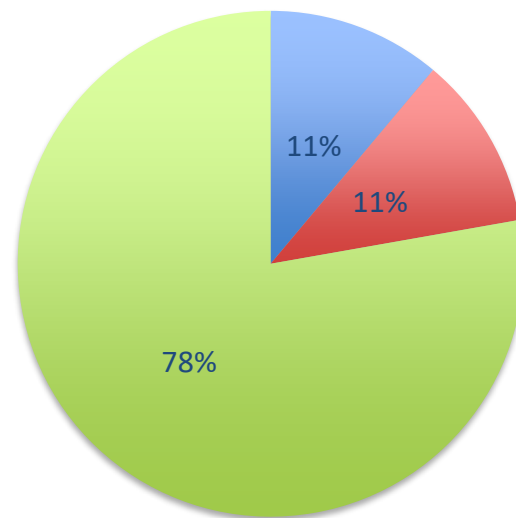
9件の回答



■わかりやすかった ■わかりにくかった ■どちらでもなかった

Q5 第1部 議会報告会の時間は、いかがでしたか？

9件の回答

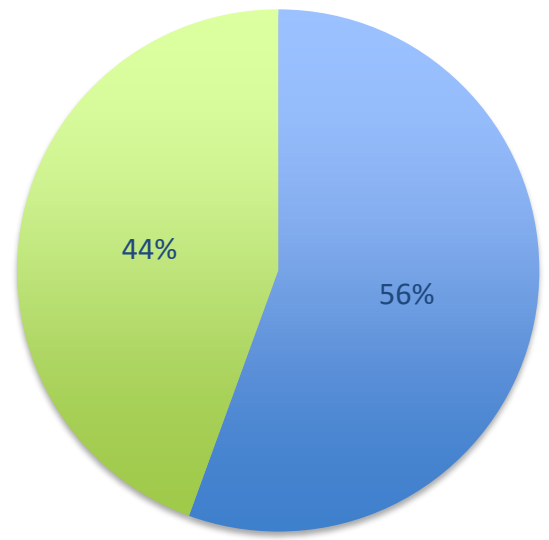


■短い ■長い ■ちょうどよい

### 3. 参加者アンケート(団体との意見交換会)

Q6 第2部 意見交換会の内容は、  
いかがでしたか？

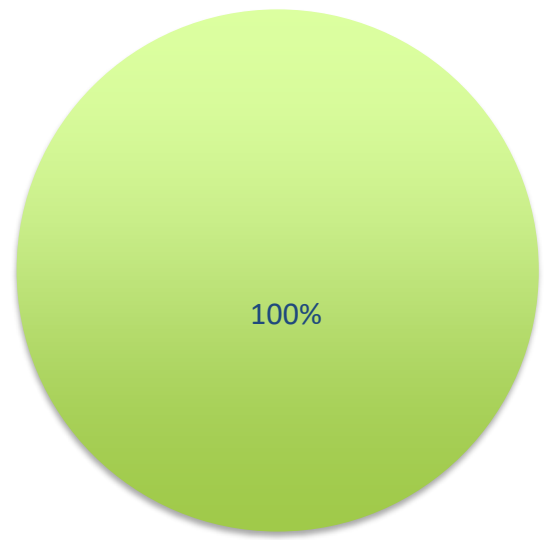
9件の回答



■よかった ■よくなかった ■どちらでもない

Q7 第2部 意見交換会の時間は、  
いかがでしたか？

9件の回答



■短い ■長い ■ちょうどよい

# 議会報告会・意見交換会 報告書

団体との意見交換会

開催日時	2021年10月7日(水) 14:30～16:30	開催場所	矢板市商工会
担当議員 [◎:班長 ○:副班長]	◎石塚政行 ○高瀬由子 藤田欽哉 関由紀夫 今井勝巳		
	司会者	石塚政行	報告者
ご参加人数	11名		

## 主なご意見・ご提言【委員会】 ～アフターコロナを見据えた経済対策について～

NO	ご意見・ご提言	担当
	<b>【商業委員会】</b>	
1	プレミアム付商品券の継続的な発行事業【小売業、飲食業、サービス業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>商品券発行額の増額 1億→1億5千万</li> <li>更なる消費喚起を促すため、プレミア率を20%→30%へ</li> <li>積極的な経営に取り組む事業者を支援するため、事業者換金上乘分を3%→5%へ</li> </ul>	
2	ワクチン接種証明または陰性証明を活用した販促活動支援金【小売業、飲食業、サービス業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>活用するためのワクチン接種証明書の速やかな発行</li> <li>上記証明書を活用した事業所の販促活動に伴う経費の補助</li> <li>上記証明をピーアールするため、ポスター・ネームプレート等作成費用</li> <li>消費者側：上記証明書を表示し、買い物等をした場合の特典等に対する経費の補助</li> </ul>	
3	事業者・サービス業者版クーポン券の発行【小売業、サービス業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>飲食クーポン券の利用範囲の拡大</li> <li>プレミアム付商品券を購入することが困難な消費者に対する支援の拡充</li> </ul>	
4	感染防止対策設備導入支援事業補助金の再設【小売業、飲食業、サービス業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>本年度当初に創設された上記補助金については、効果が著しく早期に上限枠に達していることから、潜在的な需要は残されていると思われる。また、上記補助金は、売上の苦慮する市内家電販売事業者支援にも繋がっている。</li> </ul>	
5	飲食クーポン券の継続な発行事業【飲食業】	

	<b>【工業委員会】</b>	
6	生産設備等に対する固定資産税等の軽減措置【製造業】 ・コロナの影響により一定率売上が減少した事業所を対象に、特例としての軽減措置	
7	設備投資への補助金等の支援【製造業】 コロナの影響により、生産ラインの見直しや取引先の変更に伴う設備投資への補助金	
8	雇用維持のための助成金【製造業】 ・雇用調整助成金の活用が困難な事業所を対象とした助成金 ・雇用調整助成金に上乘せする助成金	
9	コロナ感染防止対策器具等の地元発注【製造業】 ・地元発注が可能な器具等	
10	資金繰りなど金融面での支援【製造業】	
11	売上減少を補填する現金給付【製造業】	
12	Eコマースによるビジネスモデル（HP）構築支援【製造業】	
13	修繕費又はメンテナンス費用の一部助成【製造業】	
14	プレミアム付商品券（リフォーム分）の継続的な発行事業【建設・建築業】 ・商品券発行額の増額 1千5百万→2千万 ・更なる消費喚起を促すため、プレミア率を20%→30%へ ・積極的な経営に取り組む事業者を支援するため、事業者換金上乘分を3%→5%	

# 議会報告会・意見交換会 報告書

団体との意見交換会

開催日時	2021年10月7日(水) 14:30～16:30	開催場所	矢板市商工会
担当議員 [◎:班長 ○:副班長]	◎石塚政行 ○高瀬由子 藤田欽哉 関由紀夫 今井勝巳		
	司会者	石塚政行	報告者
ご参加人数	11名		

## 主なご意見・ご提言【個人】 ～アフターコロナを見据えた経済対策について～

NO	ご意見・ご提言	担当
1	矢板インターへの拡幅事業。沿線開発・市道の整備、道の駅やいたの沿線、農業地の開発が必要。	
2	若い世代が議員になれないため、議員報酬を上げるという議論が必要。	
3	議員報酬を上げ、定数を減らし、全体では同じにする。	
4	矢板のビジョン。コロナで国から来た資金を次につなげる。住環境をよくして、定住促進が望まれる。	
5	クーポン券は業種を広げてほしい。もっと腰を据えて、予算を使っていたきたい。	
6	既存の事業での貢献者がいない。100万、200万を渡し、責任もって事業をスタートしていただく。それを援助できる施策を。	
7	茂木町ではラーメン店募集し、新しいカンフル剤となった。国から予算が取れば、大胆な支援をやっていただきたい。	
8	市外に落ちる商品が市内に落ちるよう、7:5で小売店でも使うなど、新たな客とのマッチングが必要。	
9	一番困っているのは来店がないこと。小売業クーポン券について、全戸配布はわかりやすい。来店促進の点では自社に比べ効果大。アフターコロナではぜひ取り組んでいただきたい。自治体独自でやっているワクチンパスポートにもつながる。アナウンス効果があるため、ワクチン接種者への割引があればよい。	
10	使いすぎても使わなくても機械は故障する。修繕費の補助として10%でも保障していただきたい。市長に直訴時、却下された。アフターコロナ時は以前の生産数に戻ってくる。機械の修理は必要なので、再検討していただきたい。	



11	コロナ禍での経済においては、少額の一時金より、何かの指導が必要。指導を受けてない方は支援を知らない。専門家の知恵を知らずに廃業してしまうのはもったいない。支援の周知と指導があれば良かった。後継者がいないから閉じるのではなく、他地域から募る方法はある。事業継承のイベントをonlineなどでやれると良い。「いかにONLINE化」し全国相手にできたかが、重要。矢板は環境が良く、交通の便が良い。若い方が、小さな事業ができれば起爆剤になる。	
12	小中学校で「職業人に学ぶ」授業を議員が提案するなどして興味付けすべき。	
13	高校生が矢板高校への道が通りにくい。歩道が片側しかなく、自転車がすれ違えない。安全に行き来できるような整備要望。	
14	タブレットを持っていてもWi-Fi環境がないと使えない。フリーWi-Fiの施設が駅前他、主要な場所にあればよい。	
15	プレミアム商品券は希望者にいきわたった。リフォーム券は倍以上の希望者。280店舗に増加し、飲食店は40店舗であり、矢板市の規模からして率は大きく、効果あり。	
16	栃木県でのプレミアム券が浸透。市でも検証して効果あり。	
17	大滝町では、まちおこし協力隊、5人いて、町有林が多く、3500万円ずつ国からくる。矢板もそうあってほしい。	
18	中央道路の街路灯組合、30年前設立。街路灯は事業者が支払い負担。事業者の撤退で、余力なく、街路灯の負担増加。矢板が暗くならないよう考えていただきたい。	
19	事業主が中心となり消防団員として活動。「矢板に住んで良かった」と言える街になっていただきたい。議員には引っ張っていただきたい。	
20	政策立案「矢板市をいかに豊かにするのか」という観点。人口減、予算無し。誘致も難しい。外貨を稼ぐ。農業を豊かにする。地元の物をいかに外に売るか考えていく必要がある。道の駅やいたも最初は農家の人たちだったが、収入が上がって喜んでいる。商業、農業がどうしたら豊かになるか、議員にも考えていただきたい。	
21	市役所の効率な運営。1.5倍働く。考えて、横のつながりを持って動けば、変わってくる。	
22	道路のことも核になるものが必要。文化的なものも満たされるような核になるものを作ることが大切。	
23	道の駅やいたの駐車場を広げたい。文化会館を整備してどうにかしていただきたい。	

# 議会報告会・意見交換会 報告書

団体との意見交換会

開催日時	2021年10月7日(水) 14:30～16:30	開催場所	矢板市商工会
担当議員 [◎:班長 ○:副班長]	◎石塚政行 ○高瀬由子 藤田欽哉 関由紀夫 今井勝巳		
	司会者	石塚政行	報告者
			石塚政行
ご参加人数	11名		

## 主なご意見・ご提言 ～アンケート～

NO	ご意見・ご提言	ご回答	担当
1	どうしても、テーマ以外の意見は出るが、それに対しても丁寧に対応して頂けた。本線はアフターコロナの経済なので、その点を踏まえて本日の要望が実現出来る事をお願いします。最終のところでは議論が広がりすぎていたと思います。	貴重なご意見有り難うございます。 次回の課題とさせていただきます。	
2	商工会の現状・要望についてまとまりが悪く様々な方向に流れてしまった事を反省しています。前もって要望等を渡していた方が良いかな？	多くの活発なご意見・ご提言を頂いたことに感謝申し上げます。 今後然るべく対応を検討して参ります。	
3	考えるきっかけとなりました。 もっと若い方達の意見も伺えると良いと思いました。	ご意見有り難うございます。 今後も若い人たちに参加して頂けるよう周知活動に心がけて参ります。	
4	お疲れさまでした。 勉強になりました。	有り難うございました。 これからも、分かりやすい議会報告会・意見交換会になる様努めて参ります。	

# 議会報告会・意見交換会 報告書

WEB・書面

期間	① 2021年9月24日(金)～10月19日(火)	開催方法	① 書面(市役所、矢板・泉・片岡公民館)
	② 2021年9月30日(木)～10月19日(火)		② WEB(矢板市議会ホームページ)
担当議員 [◎:班長 ○:副班長]	◎石塚政行 ○高瀬由子 藤田欽哉 関由紀夫 今井勝巳		
	報告者	石塚政行	
ご回答人数	7名 (テーマ別意見数)		

## 主なご意見 ～アフターコロナを見据えた経済対策について～

NO	ご意見・ご提言	担当
1	元通りになる事を信じているので、アフターコロナに絞った対策は必要ないと思いたい。	
2	<p>7の回答と同様(以下) ショッピングモール(アウトレット)等の誘致を希望します。 理由としては、まず矢板市さびれていて、活気がない印象があります。潰れた店舗の空き地、空き店舗などに、新しい店が入らずに多数あることが、大きな原因かと思えます。それは矢板市に魅力がないから、新しいお店を矢板市でやる人がいないのかと思えます。近くの大田原、西那須野は新しい個人店やチェーン店が次々と出来て(潰れる店もありますが)、活気がある町という印象があります。</p> <p>矢板市は高速道路のインターもあり、電車の駅もあり、とても恵まれた環境ですが、それが全然生かされてなく数十年が経過してると思えます。 ショッピングモール等をつくることにより、矢板市の活気と、雇用につながります。 矢板市で若い世代が洋服など買ったり、友達と遊ぶ場所はなく、宇都宮や那須塩原に行くかたが多いかと思えます。 楽しめるところが何もないので、このままでは、せっかく矢板で育った子供たちは、学校を卒業したら矢板を出ていく若い世代が絶えず、さらに過疎化します。</p>	

	<p>現在、移住給付金が60万であります。それで効果があったとしても、一時的で、移住した世帯の子供たちは矢板を出て、移住給付金も将来に何もつながらない、ただの無駄な出費かと思えます。</p> <p>ショッピングモールの一部は市で運営し、テナント数店舗を、新規事業を始めたい若い世代に2年限定とかで、格安で貸し出し、軌道に乗ってきた方は、自分でお店を出すでしょうし、常連客などが出来たら、その方たちの為に、矢板周辺で店舗を構え、ショッピングモール以外の矢板も活気が出てくると思えます。</p> <p>子供たちの学力に力を入れて、税金を使っても、矢板市に魅力がなく、生かす場所がなければ、優秀な子達は都市へ流出が止まらず、何も変わらないと思えます。</p>	
3	市内クーポン券はとても良かった。また実施してほしい	
4	農作物の売り上げ減少について、ハキしてしまう分を、どこかの臨時促売所などで少し安く販売する	
5	市独自の観光・食事等に使えるクーポンの配布（宿泊含）	
6	市内で利用できるプレミアム商品券の発売をしては。	
7	巣ごもりクーポンとてもよかったです。また、クーポン事業を行ってほしい。ただ、1品につきではなく金額分使えるととてもうれしいです。	

# 議会報告会・意見交換会 報告書

WEB・書面

期間	① 2021年9月24日(金)～10月19日(火)	開催方法	① 書面(市役所、矢板・泉・片岡公民館)
	② 2021年9月30日(木)～10月19日(火)		② WEB(矢板市議会ホームページ)
担当議員 [◎:班長 ○:副班長]	◎掛下法示 ○中里理香 伊藤幹夫 小林勇治 中村久信		
	報告者	掛下法示	
ご回答人数	7名 (テーマ別意見数)		

## 主なご意見 ～環境にやさしいまちづくり～

NO	ご意見・ご提言	担当
1	町が汚い歩道を広くとって安心して歩けるように散歩ができるように年寄りのためにベンチがおける広さ車いすが安心して乗れる歩道二人並んですれ違える広さ先ずは本道り・駅前通り	
2	環境と関係ないかもしれませんが、空き家や廃墟を減らしてもらって、キレイな街にしたいと思います。	
3	ソーラーパネルばかりの市民にとってつまらない町には、ならないでほしいです。	
4	子供が具合悪く担当医に相談の元、救急車を呼ぶ事を指示され矢板市の救急車を呼びきてもらったら聞いたこともない指定難病はリスク高いから自家用車でと数年前に突き放された事があります そう言う事がない様に誰でも必要な処置を求めている人に寄り添ってくれる救急隊の方を増やしてもらいたいです 年寄りには優しいけど子供や妊婦には保守的な隊員しかいない印象しかありません	
5	衣類リサイクル日が季節ごとにあってもよいのではないか。	
6	多くの自治体でプラスチックゴミの回収をしていると思いますが 矢板市は 回収されていません。なるべくプラスチック製品の購入を控えるようにはしていますが 多くの物は プラスチック包材が多いのも事実です。新しいクリーンセンターも出来たので是非プラゴミの回収をお願いしたいと思います。	
7	休耕田、耕作放棄地などを利用して、小麦や大豆、野菜などを作る農業法人のようなものを作り、収穫したもので、パンや大豆製品など、矢板の特産物を作って欲しい。	

# 議会報告会・意見交換会 報告書

WEB・書面

期間	① 2021年9月24日(金)～10月19日(火)	開催方法	① 書面(市役所、矢板・泉・片岡公民館)
	② 2021年9月30日(木)～10月19日(火)		② WEB(矢板市議会ホームページ)
担当議員 [◎:班長 ○:副班長]	◎神谷 靖 ○櫻井恵二 佐貫 薫 宮本妙子 石井侑男		
	報告者	神谷 靖	
ご回答人数	9名 (テーマ別意見数)		

## 主なご意見 ～ 子育て世代から矢板市へ望むこと～

NO	ご意見・ご提言	担当
1	安心して子供を産める環境を作る	
2	少子化と、共働きにより、スポーツクラブの活動がうまく行ってません。単一学校では、人数揃わず、また、学校から切り離された事と、親の共働きにより、監督、管理、指導者もなく、また、送迎もできなく、多くの子供達が、やりたい！やってみたい！スポーツに取り組めない。矢板市が主導で、予算をもって、主たるスポーツクラブの運営をしていただくとか？方法はありますか？スポーツだけでなく、吹奏楽も同じような現状です。	
3	<p>ショッピングモール(アウトレット)等の誘致を希望します。 理由としては、まず矢板市さびれていて、活気がない印象があります。潰れた店舗の空き地、空き店舗などに、新しい店が入らずに多数あることが、大きな原因かと思えます。それは矢板市に魅力がないから、新しいお店を矢板市でやる人がいないのかと思えます。近くの大田原、西那須野は新しい個人店やチェーン店が次々と出来て(潰れる店もありますが)、活気がある町という印象があります。</p> <p>矢板市は高速道路のインターもあり、電車の駅もあり、とても恵まれた環境ですが、それが全然生かされてなく数十年が経過してると思えます。 ショッピングモール等をつくることにより、矢板市の活気と、雇用につながります。 矢板市で若い世代が洋服など買ったり、友達と遊ぶ場所はなく、宇都宮や那須塩原に行くかたが多いかと思えます。 楽しめるところが何もないので、このままでは、せっかく矢板で育った子供たちは、学校を卒業したら矢板を出ていく若い世代が絶えず、さらに過疎化します。</p>	

	<p>現在、移住給付金が60万であります。それで効果があったとしても、一時的で、移住した世帯の子供たちは矢板を出て、移住給付金も将来に何もつながらない、ただの無駄な出費かと思えます。</p> <p>ショッピングモールの一部は市で運営し、テナント数店舗を、新規事業を始めたい若い世代に2年限定とかで、格安で貸し出し、軌道に乗ってきた方は、自分でお店を出すでしょうし、常連客などが出来たら、その方たちの為に、矢板周辺で店舗を構え、ショッピングモール以外の矢板も活気が出てくると思えます。</p> <p>子供たちの学力に力を入れて、税金を使っても、矢板市に魅力がなく、生かす場所がなければ、優秀な子達は都市へ流出が止まらず、何も変わらないと思えます。</p>	
4	6歳以降の医療費の立て替え支払い?を廃止して欲しい。矢板市以外で支払いする時医療側に言ってもお金受け取ってもらえなくて結局後日支払う事になるので市街の病院から無駄な行為とよく感じ悪く言われる	
5	緊急事態宣言が出ると、授業を削るのが他市に比べて多い。学力低下が懸念されるので、近隣の市町村を参考に対応してもらいたい。	
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供用品専門の店がないので、出産や入園準備の時は、市外へ行かなければならない。</li> <li>・屋外で子供を遊ばせたいので、アスレチック場などがあると良い。</li> </ul>	
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の整備など、子供が遊べる場所の拡大。木を生かしたアスレチック場など</li> <li>・男性の育休促進（子供も見ながらの家事はとても大変）。「ママじゃないとダメ」をなくそう。</li> <li>・育児相談（特に発達関係）は保育園と子ども園では差があるので、相談できる人、場を増やしてほしい。</li> </ul>	
8	市の特ちょうを生かしたイベント等を考えてはどうか。	
9	小学校まではスクールバスでの通学だが、中学校は7km近い通学路を自転車で通うことになり、この落差はとても複雑な気持ちです。中学校もバス通学も検討してもらえればと思います。	

# 議会報告会・意見交換会 報告書

WEB・書面

期間	① 2021年9月24日(金)～10月19日(火)	開催方法	① 書面(市役所、矢板・泉・片岡公民館)	
	② 2021年9月30日(木)～10月19日(火)		② WEB(矢板市議会ホームページ)	
委員 [◎:委員長 ○:副委員長]	◎宮本妙子 ○伊藤幹夫 石塚政行 掛下法示 神谷 靖 中里理香 高瀬由子 櫻井恵二 藤田欽哉			
	佐貫 薫 関由紀夫 小林勇治 石井侑男 中村久信 今井勝巳		報告者	伊藤幹夫
ご回答人数	1名			

## 主な感想 ～議会報告会・意見交換会について～

NO	ご意見・ご提言	ご回答	担当
1	議員ももう少しで勉強して市政に提言できるように、人口を増やす事に力を入れてください。	ご意見ありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。	

令和3年12月9日

以上のとおり、報告致します。

矢板市議会議長 今井勝巳